

平成 29 年度食生活改善普及運動における協働取組について

1 趣 旨

平成 25 年度から開始している健康日本 21(第 2 次)において、栄養・食生活に掲げられている項目のうち、「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が 1 日 2 回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加」、「野菜摂取量の増加」、「食塩摂取量の減少」については、従前より目標達成に向けた取組みを行っているが、平成 27 年国民健康・栄養調査において、20～30 歳代では、たんぱく質及びカルシウム摂取量が 60 歳以上に比べて少ないことが明らかとなり、それらに寄与する牛乳・乳製品を摂取する習慣の定着に向けた取組に着手する必要がある。

そこで、本年度は、「食事をおいしく、バランスよく」を基本テーマに、「野菜摂取量の増加」、「食塩摂取量の減少」に加え、「牛乳・乳製品の摂取習慣の定着」にもつながるよう本運動を展開する。

2 実施者

食生活改善普及運動に賛同する各種団体等

3 実施期間

平成 29 年 9 月 1 日(金)～30 日(土)

4 実施方法

- ・ 「毎日プラス一皿の野菜」「おいしく減塩 1 日マイナス 2g」「毎日の暮らしに with ミルク」を目標に効果的な普及啓発運動等を行う。
- ・ 普及啓発運動には、スマート・ライフ・プロジェクト>食生活改善普及運動特設ページに掲載されている、ポスター、POP、シールを活用する。
(URL: <http://www.smartlife.go.jp/plus1tool>)
- ・ 保健所が取組内容を把握し(別紙様式実施計画及び報告書または同内容が把握できる様式を提出)、当該運動の趣旨に一致していると判断した場合は、取組内容のホームページでの情報発信や啓発資材の提供等を行う。

5 取組例

- ① 飲食店において、ランチ・定食等に通常よりプラス一皿の野菜を添える。
- ② 小売店の野菜コーナーで簡単な野菜料理を紹介する
- ③ 小売店の乳製品コーナーで簡単な乳製品料理を紹介する など

* それぞれポスター、POP、シールを活用



FAX 送信先

鈴鹿保健所健康増進課 井上あて
FAX 番号 0 5 9 - 3 8 2 - 7 9 5 8

別紙様式

平成 29 年度食生活改善普及運動における協働取組実施計画及び報告書

実施計画

団体名等 _____

担当者名 _____ 電話番号 _____

事業名	
実施期間	平成 年 月 日()~平成 年 月 日()
場 所	
テ ー マ	
対象者・人数	(名)
目 的	
実施内容	

実施報告

対象者・人数	(名)
実施内容及 び所感	